



## 2025年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年7月10日

上場会社名 株式会社地域新聞社 上場取引所 東  
コード番号 2164 URL http://www.chiikinews.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 細谷 佳津年  
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理統括部統括部長 (氏名) 江澤 務 TEL 047-485-1107  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年8月期第3四半期の業績（2024年9月1日～2025年5月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		売上総利益		営業利益		経常利益		四半期純利益		EBITDA※	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期第3四半期	2,339	1.6	1,676	2.0	31	△50.5	26	△50.9	22	△14.1	53	—
2024年8月期第3四半期	2,302	2.8	1,643	0.3	63	—	53	—	26	—	—	—

※当社の定義するEBITDA＝純利益＋減価償却費＋ソフトウェア償却費＋のれん償却費＋支払利息＋法人税等合計

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期第3四半期	6.13	—
2024年8月期第3四半期	12.36	12.27

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年8月期第3四半期	2,144	628	29.3
2024年8月期	1,246	302	24.2

(参考) 自己資本 2025年8月期第3四半期 627百万円 2024年8月期 302百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年8月期	—	0.00	—	—	—
2025年8月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年8月期の事業計画（2024年9月1日～2025年8月31日）

当社では、当事業年度の経営目標を「業績計画」として開示しております。「業績計画」は経営として目指すターゲットであり、いわゆる「業績の予想」又は「業績の見通し」とは異なるものでありますが、当事業年度におきましては、「業績計画」を「業績の予想」として公表しております。

(注) 直近に公表されている業績計画からの修正の有無：無

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		売上総利益		営業利益		経常利益		当期純利益		EBITDA※	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
事業活動	3,233	—	2,337	—	83	—	110	—	72	—	144	—
先行投資活動	—	—	—	—	△25	—	△60	—	△41	—	△60	—
合計	3,233	8.6	2,337	9.8	58	71.0	50	195.8	30	789.8	84	—

※当社の定義するEBITDA＝純利益＋減価償却費＋ソフトウェア償却費＋のれん償却費＋支払利息＋法人税等合計

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
  - ② ①以外の会計方針の変更：無
  - ③ 会計上の見積りの変更：無
  - ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年8月期3Q	3,740,414株	2024年8月期	2,670,276株
② 期末自己株式数	2025年8月期3Q	820株	2024年8月期	759株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年8月期3Q	3,739,601株	2024年8月期3Q	2,158,585株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算説明会開催並びに決算説明会資料の入手及び閲覧の方法について）

個人投資家説明会を以下のとおり開催いたします。

日 時：2025年7月10日（木）18時00分開始～19時00分終了（17時45分開場）

セミナー当日17時45分から先着1,000名様が入室可能

会 場：オンライン（事前申込不要）スマートフォン・PCから視聴可能

講演者：株式会社地域新聞社 代表取締役社長 細谷 佳津年

動画視聴URL：<https://seminar2.monex.co.jp/public/seminar/view/51580>

当日使用する決算説明資料は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 当四半期の経営成績等の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第3四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### 経営成績等の概況

#### （1）当四半期の経営成績等の概況

当第3四半期累計期間においては、当社の成長戦略「Strategic Plan」の推進によるアライアンスを中心とした新たな取り組みの効果拡大により、上期から蒔いてきた種が芽吹き、利益の創出を見込んでおりました。同時に、事業成長及び当社認知度の向上を目的とした積極的な先行投資も継続して行っており、営業支援やIRの情報発信強化のための先行投資を販売管理費として計上いたしました。その結果、営業利益以下の各段階利益は積極的な先行投資に経営資源を振り向けながらも、黒字を確保して進捗しております。

当社は新たな経営体制で策定した「Strategic Plan」を2024年6月3日に発表し、当社が保有するアセット（174万世帯への配布網、60,000人の読者とのインタラクティブな関係性、2,500人の配布スタッフ、年間7,000社の取引企業等）を活用した他社との事業アライアンスによる新サービスの創出、いわゆるシーパワー・ストラテジーへの転換を掲げ、社内体制の構築やアライアンス先企業及びアライアンス候補企業との間でアセット活用方法の策定に取り組んでおります。

広告関連事業全体におきましては、集客のための広告需要は引き続き高く、手法は多様化しているものの回復傾向が続いております。

新聞等発行事業のうち「ちいき新聞」の発行事業におきましては、2025年5月末現在で、2県40エリアで40版を発行、週間の発行部数は約174万部となりました。2025年4月に「ちいき新聞」の紙面リニューアルを行い、読者と双方向コミュニケーションがとれるコンテンツを増やす取り組みを始めており、「ちいき新聞」のページ数が増加することで読者の満足度は高まっております。広告の販売においては、編集のプロが制作する記事広告を増加させることによる広告価値の向上を目指しており、取り組みの成果は徐々に表れてきておりますが、そのスピードを上げるべく施策を積極的に実行しております。コア事業である新聞発行事業の利益率向上は業績へのインパクトも大きく、短期的に成果を出すために2025年6月5日公表の「人事異動に関するお知らせ」に記載のとおり、取締役・執行役員・エリア事業本部副本部長が5拠点の支社長を兼務することとなりました。当第3四半期累計期間ではショッピングモールやホテル内のイベント告知、エアコン工事や害虫駆除といった季節需要のあるセグメントが好調に推移しております。その他にも、小学生・中学生向けのキャリア教育副教材「発見たんけん」、筑波大生と優良企業をつなぐ就活情報誌「Overture（オウパチャー）」、子育て支援情報誌「ままここと®」、求人情報紙「Happiness」等、「ちいき新聞」以外の媒体の発行も増やし、利益創出に努めております。「Happiness」は求人需要の高まりによる発行回数の増加に加えて、株式会社ツナググループ・ホールディングスとの業務提携により好調に推移しております。

折込チラシ配布事業におきましては、それぞれの地域にカスタマイズされた独自の地図情報システム（GIS）を活用することにより、広告主の顧客ターゲットが明確となり効率的かつ広告効果の最大化を図るサービスを実現しております。当第3四半期累計期間におきましては、不動産業、冠婚葬祭業等の業種は引き続き需要が高い状態が続いております。

販売促進総合支援事業におきましては、「ちば市政だより」の配布業務受託を中心とした行政自治体の刊行物制作・配布の受託だけでなく、組織体制の強化を行ったことで受託できる案件数が着実に増加しております。また、ショッピングセンターにおけるイベント企画・運営についても実績を元に取りが拡大しています。その他にも、『地域みっちゃく生活情報誌®』のVC加盟企業と連携した全国フリーペーパーへの折込提案によりナショナルクライアントとの取引も増えてきております。

その他事業につきましては、WEB事業において、メインコンテンツであるコミュニティサイト「チイコミ！」をプラットフォームとして保持しながらユーザー情報やインフラ機能等の自社アセットを活用して他社サービスとのアライアンスによる新サービスをプラットフォーム上に充実させていく「WEB版港町構築プロジェクト」を進めており、2024年10月24日付「Strategic Plan SeriesⅢ」でその完成イメージを記載しております。

なお、当社は資本政策の一環として新株予約権を発行しており、係る費用として営業外費用の新株予約権発行費として5,194千円を計上しております。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は2,339,826千円（前年同期比101.6%）、経常利益は26,339千円（前年同期比49.1%）、四半期純利益は22,928千円（前年同期比85.9%）となりました。

## (2) 当四半期の財政状態の概況

## A. 資産

当第3四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ898,148千円増加し2,144,747千円となりました。これは、主に有形固定資産に含まれる土地が417,249千円増加、有形固定資産に含まれる建物が351,468千円増加、売掛金が86,868千円増加、投資有価証券が54,062千円増加、現金及び預金が16,506千円減少したことによります。

## B. 負債

当第3四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べ571,891千円増加し1,516,218千円となりました。これは、主に長期借入金が577,231千円増加、買掛金が26,128千円増加、未払金が15,729千円増加、未払費用が20,393千円減少、その他に含まれる未払消費税等が19,666千円減少、1年内返済予定の長期借入金が19,413千円減少したことによります。

## C. 純資産

当第3四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末に比べ326,256千円増加し628,528千円となりました。これは、主に新株予約権の行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ151,424千円増加したことによります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社では、当事業年度の経営目標を「業績計画」として開示しております。「業績計画」は経営として目指すターゲットであり、いわゆる「業績の予想」又は「業績の見通し」とは異なるものでありますが、当事業年度におきましては、2025年4月15日に「2025年8月期通期業績計画の上方修正、及び2025年8月期通期業績予想の開示に関するお知らせ」で「業績計画」を「業績の予想」として公表しております。また、当該業績計画で公表いたしました2025年8月期の業績計画に変更はございません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	772,176	755,669
売掛金	249,388	336,257
配布品	—	1,405
仕掛品	14,600	13,263
貯蔵品	1,203	1,031
前払費用	25,389	32,819
その他	895	149
貸倒引当金	△2,893	△2,093
流動資産合計	1,060,761	1,138,501
固定資産		
有形固定資産	42,206	814,960
無形固定資産	62,114	52,574
投資その他の資産		
投資有価証券	—	54,062
敷金及び保証金	63,200	66,411
繰延税金資産	15,314	16,399
その他	4,804	2,580
貸倒引当金	△1,801	△742
投資その他の資産合計	81,517	138,710
固定資産合計	185,837	1,006,245
資産合計	1,246,599	2,144,747

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	96,121	122,250
短期借入金	200,000	208,334
1年内返済予定の長期借入金	75,818	56,404
未払金	199,306	215,036
未払費用	23,808	3,414
前受金	7,201	5,966
未払法人税等	9,830	7,953
その他	54,191	39,214
流動負債合計	666,278	658,574
固定負債		
長期借入金	90,060	667,291
退職給付引当金	165,944	168,259
資産除去債務	22,044	22,093
固定負債合計	278,049	857,643
負債合計	944,327	1,516,218
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	360,008	511,432
資本剰余金		
資本準備金	290,008	441,432
資本剰余金合計	290,008	441,432
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△347,004	△324,076
利益剰余金合計	△347,004	△324,076
自己株式	△806	△827
株主資本合計	302,205	627,962
新株予約権	66	566
純資産合計	302,271	628,528
負債純資産合計	1,246,599	2,144,747

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)
売上高	2,302,847	2,339,826
売上原価	659,610	663,025
売上総利益	1,643,237	1,676,800
販売費及び一般管理費	1,579,367	1,645,205
営業利益	63,869	31,595
営業外収益		
受取利息	13	83
投資有価証券売却益	—	3,069
助成金収入	—	76
物品売却益	257	478
その他	40	39
営業外収益合計	311	3,747
営業外費用		
支払利息	1,365	2,564
支払保証料	884	891
新株予約権発行費	8,293	5,194
その他	0	353
営業外費用合計	10,544	9,004
経常利益	53,636	26,339
特別損失		
役員退職慰労引当金繰入額	15,240	—
特別損失合計	15,240	—
税引前四半期純利益	38,396	26,339
法人税、住民税及び事業税	12,056	4,495
法人税等調整額	△356	△1,084
法人税等合計	11,699	3,410
四半期純利益	26,696	22,928

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

新株予約権の行使により、発行済株式の総数が1,070,138株、資本金及び資本準備金がそれぞれ151,424千円増加し、当第3四半期会計期間末において資本金が511,432千円、資本準備金が441,432千円となっております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)
減価償却費	20,697千円	24,220千円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期累計期間（自 2023年9月1日 至 2024年5月31日）

当社は、広告関連事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

## II 当第3四半期累計期間（自 2024年9月1日 至 2025年5月31日）

当社は、広告関連事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。